

令和4年度第3回理事会議事録

日 時 令和4年7月28日（木）午後7時00分より

場 所 麻生商店街事務所

出席理事 木村 弘 理事長

佐藤 典子 副理事長

劔物 忍 専務理事

井上 尚謙 理事

加納 洋平 理事

中村 恵美 理事

欠席理事 生嶋 宏治 副理事長

内平 淳一 理事

柏崎 辰徳 理事

事務局 奈良 正彦

会議次第 1、開 会：

2、挨 拶：

議長の氏名 劔物専務理事

定刻に至り、専務理事劔物忍氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、専務理事劔物忍氏が議長となり、議案の審議に入った。

理事長挨拶 推進協との話し合いは7月21日に終了し、一応のめどがついたと考えている。今後は先方からの条件その他あると思うが、それを踏まえ、商店街の運営に皆さんの力を借りて運営していきたいので、よろしく願います。

議長 議題1の報告事項について審議に入る。
議案書に沿って組合員状況につき確認、ドコモからは正式な退会届は届いていないが、電話連絡は受けていると、事務局から報告。会議会合は資料を参照、事務局に説明を求める。

事務局 事務局からホーム企画センターのイベントへのあさぶ一貸し出しにつき承認。組合との関係を深めたいとの先方意向があり、定款の規定上街区外になるが、組合加入について方法があるか、検討したい。

議長 続けて駐車場看板の募集につき説明、商店街街区新規開店等につき報告、社会貢献事業について報告、情報発信事業について資料参照、環境整備事業について説明、花いっぱい事業について設置完了。

事務局	事業終了により札幌市へ補助金申請、入金済み。
佐藤氏	女性部は毎日水やりなどを継続、フォトコンテストへの参加も期待する。
事務局	街区振興事業で、防犯カメラ、災害備品倉庫の整備を札幌市の補助金を利用して実施したい。ただし、防犯カメラのSDカードのメンテナンスは対象外かもしれない。商店街50周年記念事業と絡めて実施できればいいのではないかと、考えている。
議長	女性部からの報告を求める。
佐藤氏	まず、りあんの状況のチラシを確認、食育に力を入れている。3月に桜餅、5月にちまき、7月にそうめんを実施した。日替わりシェフはコロナ、夏休みなどの影響で入りが悪い。藤女子大学学生が1、2回入るということで今後の計画をしている。介護者の集いについて、地域の皆さんに利用していただくなど、りあんの活動を広げるよう、工夫している。
	女性部は、市商連と道振連の企画が進行している。市商連は、ネットワーク会議を予定している。道振連のネットワーク会議について、SNS利用の企画を提案している。マップはもう一息である。9月3日に完成報告会を予定している。理事長、劔物氏の出席を願う。
	フォトコンテストの応募が少ないので、応募していただきたい。
議長	議題1のその他、推進協との話し合いの件に入る。
理事長	まとめられた文章の中で、問題点はあるか。
事務局	高橋さんから総括がされていないとの意見があるが、昨年、今年と経過報告の文章を載せてある。
議長	議題2のフォトコンテストに関して議場に諮る。
中村氏	22日から始まっているが、まだ少ない。地下鉄コンコースに貼ってもらっている。
事務局	地下鉄掲示は10日間の予定である。
議長	議題3の商品券事業について審議する。
事務局	書類は札幌市へ提出済みで、確認をもらっている。クーポン券配布場所は覚王寺を除くことにした。
理事長	職員のお盆休みはなしでよいか。
議長	議題4のボウリング大会の決算を審議する。
中村氏	マイナス分はどこが負担か。
事務局	マイナス分は、商店街事業費から支出する。
議長	議題5の役員分掌案を審議する。
理事長	事務局案について、専務理事は全部を掌握してもらいたい。財務について、月に一回チェックするようにしていただきたい。会計について明るい人が担当していただきたい。
事務局	財務会計について、会計は税理士がついているので大丈夫であり、財

務面で収支を見るようにしていただければいい。

理事長 女性部は部門あったほうがいいのか。

佐藤氏 女性部は、商店街の事業とは別に女性部として担当している。。

理事長 50周年事業については、全員担当していただきたい。また、実行委員会を作って実施していきたい。

議長 議題6に移る。夏季休暇はなしとし、各自2日間の有給休暇取得とする件につき、議場に諮る。全員承認となる。

議長 定款変更了承、理事会運営規程了承とする。

井上氏 商店街販売促進事業について、消毒液の発注について、理事の利益相反規定に抵触しないか。

理事長 消毒液については、イチミヤ薬局に発注することについて、承認とするが、資料だけは準備していただきたい。

佐藤氏 50周年特別事業について、加盟店相互の共有が必要であるが、大きく見ると記念誌作成、キャラクター作成、祝賀会開催の3つが出ている。アイデアとしては、切手、ファイルなどの記念品をどうするか考えたい。理事3人ずつ分かれて進めるというのはどうか。予算はどうか。

中村氏 まず予算を決めてからか、内容を決めてからか。

理事長 まず内容を決めてからだ。次回から理事会で内容を作っていくようにするといい。

議長 50周年記念事業について理事長の説明のように進めるとして議場に諮り、承認となる。すべての議題につき審議を終わったので、理事会を終了する。

理事長 次回理事会は、8月25日を予定する。

その他案件を確認し、すべての議案の審議を終え午後10時00分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和4年7月28日

麻生商店街振興組合理事会

議 長 理 事

劔物 忍

木村 弘

佐藤 典子

柏崎 辰徳

生嶋 宏治

井上 尚謙

中村 恵美

内平 淳一（欠席）

加納 洋平（欠席）

捨印

